



先輩講話

10月9日（金）

第1学年対象の先輩講話を実施しました。会場は体育館で換気や生徒同士の間隔などに配慮しました。

講師は、本校第77回卒業の村井良二様です。村井様は、ソニー（株）・ベストバイ・HTC Nippon（株）を経て Amazon Japan など多くの業績を残しています。Amazon Japan では Vice President（副社長）メディア事業本部統括部長として今年半ばまで活躍されましたが、現在は Rynos Corporation 代表取締役として新たな事業に挑戦されています。

講演は3部構成で話が進みました。

「私の履歴書」では、近江商人であった祖父の“三方良し”の精神が根本にあること、高校時代の勉強法の失敗、大学時代は現在の天皇からノートを借りたエピソードや短期留学での覚醒などを披露して下さいました。ソニー時代には現在私たちが当たり前のようにテレビ番組の予約で使用している電子番組表の開発を始めとして世界初の商品を次々に作ったことなど興味深く聞かせていただきました。また、世界の巨大企業アマゾンならではの基本戦略やビジネスモデルなどスケールの大きさを実感する考え方を知ることができました。

「これからの世界」では、人口動態を皮切りに変化していく世界の情勢と日本の姿を高校生にもわかりやすく解説していただきました。そのなかで現在を大変な時代と捉えるのではなく“今こそ陋習を打破するタイミング”であるという視点を示していただきました。

そして最後に「じゃあどうすればいい？」という問いかけとともにゴール設定・Back Casting・FAQの手法を提示されました。多くの本を読むことで正しい知識を得ることの重要性も強調されました。さらに結果は平等ではないが成長の機会は与えられている、全ては本人次第であると生徒を鼓舞する言葉もいただきました。

約90分の講演のあと生徒達からは次々に質問が寄せられて予定時間を大幅に超過する盛況ぶりでした。この講演が生徒達に与えた影響の大きさを示しています。今日蒔かれた種が生徒の心の中で大きな果実となることを期待しないではられない行事となりました。

